BI-SEMANARIO
S. PAULO 13 DE NOVEMBRO DE 1931

Noticias do Brazil

Director-Proprietario SEISAKU KUROISHI
Redacção e Administração
Rua Fagundes No. 16 - Teleph. 7-4670

伯剌西爾時報

本紙毎週貳回發行
發行所
聖市ファグンデス街一六 電話七一四六七〇 郵函一H
伯剌西爾時報社
購讀料
壹ヶ月 參ミル
半ヶ年 拾六ミル
壹ヶ年 參拾ミル

伯國移植民
發展策（五）

上述の如く、ブラジルは經濟的にも亦、日本民族の發展地として有望なること、毫も疑ふべからざるのみならず、我が民族が將來ブラジル國民の優良分子となり、重要なる役割を配せらるべき可能性をも有つものであるから、我國朝野の人士も其處に深く考へを置き、ブラジル移民を唯だ一時的のものとして、輕卒に取扱はざるやう希望したいのである。

然らば更らに一つの問題として、ブラジルは國際政治の上から觀て、日本と如何なる關係におかれてあるかと云ふに、是れも吾人に言はすれば、甚だ良好なる位置におかれてあると言ひ得るのである。今から三十年前に、本文の記者が北米渡航を志し、恩人大隈侯（其當時は伯爵）に別れを告げんとて伺候せるの際、侯は親切にも「北米行きは良いが、外交の犧牲にならぬ樣注意せねばならぬぞ」と言ひ聞かされたのであるが、記者は其の時、侯は如何なる意味で然樣諭されたのか、諒解に苦しんだのである。

所が北米に渡り、少しく事業らしい事業に取着ける時分、排日から隔離學校問題が起り「習慣を異にする日本兒童に對しては、特種學校を作つて白人との共學を許さず」と云ふことになつたので、我が出先き官憲は、此れ帝國の體面上默し難しとして、故國政府に請訓の結果、移民問題と隔離學校問題とが交換條件となり、最も日本に取つて不利なる、移民自制限てふ紳士協約が締結され、之れに依つて在米邦人殆んど全部の事業が大打擊を受け、記者の如きも、大隈侯の言はれた謂ゆる「外交の犧牲」とは此の事だな、と氣の附いたは可かつたが、事既に遲れて、事業に大失敗を招いたものである。

然らば、何うして斯くの如き事が起るかと云ふに、此れは、日本と北米とが太平洋を隔てゝ國を爲すの關係上、政治的に[illegible]され易い弱點があるからのことで、日米兩國の一方が、經濟若くは軍備の上に壓迫的施設を爲さんか忽ち他方に反感が起り、延いて之れが種々の問題となるのであるが、日伯兩國の間に於ては、地理上及び人種上斯くの如き問題の起きざるを、定則と云ひ得るを幸ひとする。

尤も日露戰役後、カイゼルの黃禍宣傳に依り、ブラジル政治家の或る一部から、日本人のブラジル發展は、政治的に何か意味ありはしないか、との疑ひを懷かれたことも無くはなかつたが、後是が全然事實に相違せる事であつたと同時に、日本とブラジルの地理的關係が、夢にも然樣な事の想ひ得られざりしことの明瞭となつたを、兩國の爲め悅ばざるを得ないのである。

殊に葡萄牙人を中心として國を爲したるブラジルが、葡萄牙人の開發に依り世界に進出を早めた日本と親善を結び、日本人を招來して平和的に未開地を拓き以て人類の生活に必要なる物質を世界に供給するは、調和上何等其處に、問題の起きべき理由なきを慶せざるを得ないのだ。

陶兒河に於ける
日支兩軍の衝突眞相
帝國總領事館の公表

最近大々的に報道せらるゝ處の陶兒河に於ける日支兩軍衝突に關し我が總領事館がブラジル人に之が眞相を知らしめんが爲め、頃日聖市葡字紙上に公表せるもの記載すれば大略左の如くである。

今次日支兩軍の衝突は、洮昂局の同鐵道陶兒橋梁修理に援護の爲め該橋梁附近に派遣されたる少數の我軍に對し、陶兒北岸に駐屯せる黑龍江省軍が彼我當局の了解を破り砲火を開きたるに基因す。

元來洮昂鐵道は、滿鐵の請負建設に係るものにして、一九二七年支那側に引渡したるが、支那側にては我方の督促に不拘今日迄建設費の支拂も爲さず、之を借款契約に組み變へることも肯ぜざるを以て、前記の如く同鐵道は一應支那側に引渡され居るも、實質上は滿鐵の財產と同一視し得べし、又同線は滿鐵のバイヨウ線の一なり。

然るに十月中旬黑龍江省軍は前記陶兒橋梁を破壞せるを以て、洮昂鐵路局は黑龍江省の同意を得るに就て修理隊を派遣したるに陶兒北岸駐屯の黑龍江省軍の狙擊を受け、其の目的を果すを得ざりし處、目下特產物出廻り期に該橋梁の修理遲くるゝは滿鐵の收入上にも多大の損失を來す次第なり。

在チ、ハル帝國領事は滿鐵の利益保護の爲め十月中旬以來黑龍江省當局に對し屢々該橋梁修理方に付嚴重交涉したるも、同當局は言を左右にして遷延政策を採り、然るに陶兒河の氷結期は刻々に切迫し、遂に差當り修理不能に陷る恐れありたるに付、洮昂鐵路局に於ては滿鐵の援助を受け、十一月四日より修理に着手する事となり、我軍の援護を求めたり、我軍に於ては支那軍隊との衝突を避けんが爲め、本江兩岸に在る支那軍隊をして兩岸より十キロの地帶に後退せしむる要めるを認め十一月二日在チ・ハル帝國領事及び關東軍參謀は黑龍江省當局に對し陶兒北岸駐屯の同省軍を右北岸より十キロ後退すべきことを求め、其承諾を得たり、然るに黑龍江省當局の同軍に對する命令行はれず、同軍は十一月四日に至るも同岸より撤去せざるのみならず、同日我軍が橋梁附近に至るや突如として之に砲擊を加へ、我軍に十五名の戰死者を生ぜしめたり、茲に於て我軍は一時後退せるも後援軍の派遣を待ち六日正午黑龍江省軍を陶兒北岸タイコウ驛以北に擊退せり。

今次我軍の陶兒方面出動は前記の如く、全く洮昂鐵道局の橋梁修理に援護の目的に出たるものなり、然るに支那兵の不信に基く攻擊に對し、我軍は餘儀なく之を排除するの行動を採るに至りたるが陸軍中央當局は既に六日、必要以上軍事行動を擴大せざる樣軍司令官に對し訓令を發せり、尙應援の途中にありし諸部隊は、目下四平街、鄭家屯に於て前進を停止し居れり、斯くの如く我軍は極力衝突を避くるに努めたるものにして、事態擴大の恐れなしと思考す。

日本近信
ラディオを通じて

二日午前十時頃日本橋三越へ學生團や勞働者團の男が三々五々百名余集合し一階休憩室より腕を組み、ワッショ〳〵の喚聲と共に眞向ひの三井銀行裏門へ殺到し國民生活を蹂躪する弗買に狂奔する姦惡の牙城を粉碎せよとか、三井財閥を懲らしめよと印刷したビラを散布しつゝ重役面會強要と行內一階の事務所を取圍み勞働歌や革命歌を高唱して三井財閥攻擊演說を始めたが、急をきいて馳せつけた土花署長の率ゆる堀留署の警官と衝突二十六名檢束された、取調べの結果此の襲擊隊は川崎市會議員洲山某と辯護士佐藤某をリーダーとする社民黨の前衛分子社會靑年同盟委員で、右兩名以下八十四名目下行衛不明警視廳で追擊中。

支那に統一を缺く爲め
野心家の策謀猛烈
日本は撤兵仕兼ねる

日本側飛行隊の空中偵察によれば、多數の支那軍隊が目下日本軍占領地帶方面に向けて進軍中であると、又チエンチヤトウ附近では支那不正規軍隊と日本軍との衝突ありたる一方、チ、ハル方面の將馬占山將軍引率の兵を日本側が攻擊準備なりとの飛報もあつた、奉天地方政府は日本軍隊保護下に政務を執りつゝある

支那側泣付く

兎く國內の不統一を露出せる支那は他にすがるより外に途なく又もや國際聯盟支那代表は日本側は常に虛報を放つて今度の陶兒河事件にして見ても事實は日本軍が支那軍の數層倍だつたにも拘らず、之を反對に報告するなぞ怪しからぬと、ひどいデマを飛ばして聯盟に泣付いてゐる

同仁會訴訟問題に就て

昭和六年十一月十日 總領事 內山岩太郎

在伯同胞の有する唯一の慈善團體同仁會に對して過般來訴訟問題が起つて居つた事件は私の着任前既に司直の手に渡つて居つた爲め一は嚴肅公正なる伯國裁判官の裁判に信賴し、他面此種の問題に關し我親愛なる同胞諸君が如何なる態度に出でらるべきやを知らんが爲め、私は帝國總領事として常に其の責任を自覺しつゝも、此の問題に關しては成るべく其の言論を差控へて來たものである、然るに幸にも諸君は大體に於て其の去就を誤らず以て今日に及んだのであるが、最近裁判の結果は

「司法當局の行爲が一の最も瑣細なる不備を矯正する爲にのみ會の生活に干與するとせば、そは法律行爲と云ふよりは攪亂行爲たるべし」との理由を以て訴訟は理由なきものとなりたる趣なり、依つて私は此の際訴訟の勝負如何に不拘一言在留同胞諸君に御注意申上て置き度いことがある。

諸君が此の遠い外國に來て其處に第二の故鄕を建設すべく餘念もなく懸命に働いて居る際、人情風俗を異にし從つて其の法規慣例を異にする土地に於て如何に善意を以て事に當るとするも、若し第三者か法規上から殊に法文丈の解釋から仔細に之を批判するならば、到る處に缺陷若はビツタリ法規に副はない行爲が發見せられるであらうと思ふ、これは日本內地の如く文化の開け切つた所でも屢々見られることであつて、況んや伯國の如く千古の原始林を向ふに廻はして活動してゐると云ふ樣な國に於てをやである。

從つて此の種のことに就ては伯國の官憲でさへも邦人に對する單なる好意的裁量から、又は事情萬已むを得ざることゝとして默認して居る樣な場合も決して稀ではないのである。

私は帝國の官憲として申迄もなく在伯同胞に對し速に葡語を修得し、土地の法規に從ひ社會の秩序を重ぜよと申上度い、幸に私の敬愛する諸君は此の伯國に於て如何なる地方に於ても法の遵奉者、善良なる秩序の維持者として立派なる名聲を擔つて居る、伯國の地方官憲等から正直に此等の點を賞められた時、吾人も實際諸君に對して感謝せざるを得ない。

然るに今回問題となつた訴訟の如き我邦人の一人であつて自ら其の事業に參加しつゝある者が、其事業の性質の如何なるも顧みず訴訟を提起し、更に事もあらはに告發迄するに至つたと云ふことであるが其の原因の何處にあるかは暫く別として如何に考へても邦人社會の風紀上決して喜ぶべきことではないと思ふ。

若し此の情勢を以て進むに於ては、農工商等各種の產業に從事し、自己の運命を開拓すると共に、伯國の國富開發に寄與すべく奮鬪しつゝある我同胞諸君は、如何なる手落の爲め告發等と云ふイマワシからぬ災難に罹らぬとも限らない極めて不安な狀態に置かれるやの懸念を生じ、折角の活動も爲めに鈍り、進取の氣象を挫折せられる虞がある。

私は帝國の官憲として在留帝國臣民に對し飽く迄も伯國の法規を遵守すべきことを嚴命する、併し乍ら善意を以て我邦人の利益を增進し、同時に伯國の文化並に國富の增進に精進しつゝある帝國の臣民に對し、徒に法を弄び遂に其の目的の遂行を妨害するが如き行爲を敢てするものありとせば、そは決して日伯兩國の利益を增進する所以にあらず、又善良なる帝國臣民にあらざるべきを警告する。

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Praça Mauá, 25 Caixa Postal, 911
Telephone, 2837 Endereço Telegraphico "TOZAN"
SANTOS

サントス市
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミツカミ・イ・コンパニア
郵函……九一一號
電話セントラル二八三七號
電信畧號「TOZAN」
弊店取引方法は御照會次第御回報申上候

CARLOS CORRADINI
"CASA DAS SEMENTES"
ブラジルに於ける唯一の種子專門店
Rua São Caetano No. 42 São Paulo

新しい種子
一、野菜、花類各種種子物の新荷着しました
一、當店は伯國唯一の歐洲からの種子直輸入店です
一、玉葱種、アルゼンチン種、カナリヤ種其の他菜園用の機具及藥品
一、當店の種物は廉價で發芽保證附であります
一、噴霧器「ウエルモール」は蔬菜、園藝家に無くてはならぬ必要品であります
一、型錄價格目錄御請求あれば御送附申上ます

珈琲の燃料價値
利用は考へもの

過剩ストック處分法として企畫され下級珈琲を燃料とする問題に就て、過般農相は珈琲の實質分析を、燃料、鑛物分析局に依賴したが、その分析の結果は

珈琲品種	1	2	3
水分……	6.63	6.22	5.84
氣化物質……	74.05	73.68	73.36
炭素……	15.18	15.71	16.62
灰分……	4.14	4.39	4.18
	100.00	100.00	100.00
發熱量	4.536	4.567	4.558

この成績で珈琲の燃料としての價値は餘り大でないと言ふことが判つた。

聖州勞働局の一年

人口百萬の大都市サンパウロも昨年十一月迄は、州立勞働局なる社會政策的施設はなかつた。唯移民取扱上必要なる移民局を存置し、外國よりの勞働移民に關する事務を掌握し、當局もその仕事の範圍を移民事務に劃してゐた。一九三〇年革命成就後アルベルト大佐が執政官就任當時農、工、商、家庭勞働者を總括してその個人的乃至團體的問題を解決すべき新設備を必要となし、新に勞働局を設け、その事に當らしめたのである。

創設後一年、時は既に世界的不況の爲め、勞資界の問題は社會政策的に重要問題となり、續出する失業者、勞資問題、同盟罷業等々勞働局の事務は多端を極めた。今創設以來の同局の事業は最も急を要する失業者救濟に重きを置き、勞働者手帳發給、失業者登錄職業周旋に全力を盡した。昨年十一月以來今日に至るまでに、勞働者手帳の發給は二萬四千八百、內約二萬は工場勞働者にして、失業者一萬四千五百中、四千人は市土木事業の勞働者として就働し、四千人は失業者地方分散政策の爲め農業勞働者として奥地に向へ送致した。尙ほ都會にある失業者は七千人にて目下救濟中にて日々減少の途にある。罹病勞働者の救濟は始め極めて小規模に行はれてゐたが、四月中旬より約一千九百名に醫師の診斷治療を爲さしめ、約一千五百名に種痘を施してゐる。尙ほ重要なるは、勞働監督部にして、凡ての勞資間の問題の解決、中、最底賃金一時間一釺、勞働時間一日九時間制の決定は伯國勞働界の一進步と見る事が出來る。

一月十五日以降十月卅一日迄に勞働局に於て取扱いし勞資爭議件數は一千三百件、內五百九十件は勞働者側から、六百九十件は資本家側より提起せしものである。

一九三二年度 見本市は ポルトアレグレ

一九三二年度の見本市は南大河州ポルト・アレグレ市に於て明年三月廿日開場さるる事に決定主催者は、同州政府にして目下會場及諸設備の準備中

リオ商業組合の 經濟對策案

リオ商業組合は經濟殊に替爲經濟の安定策に對する組合側の意見を具申して政府の參考に供した。その第一に於て組合側の意見としては

一、各種政府企業を廢止民營に移す
一、自由貿易制の確立
一、珈琲輸出に對する現在の政府の取る政策は時代に適應せざる故、その規定を撤廢し、その輸出を自由にす
一、從來の諸規定を廢止し、市場の正常を計る爲め、注意の下に替爲市場を解放する
一、金貨本位制の確立
一、銀行法
一、經濟補償法の創定
一、外債共託利子を外國市場にある公債の買收に流用する
（公債價額面以下の場合）

其他委員會は政府の物々貿易の今後の繼續、及珈琲棄却は經濟的迷蒙であるとなし、これらに反對なる旨を附加した。

アルコール製造に 奬勵金下附

逐年增加するガゾリン消費を節約する爲め、聯邦政府のアルコール混用政策は、ブラジルの酒精製造工業に大なる影響を及ぼすは明かで、北部各州の如き砂糖產出國は既に砂糖の過剩生產に脳み、その苦境を逃れる爲め砂糖の製產を控へ酒精製造にその活路を見出した如きである。政府はアルコール製造工業の發達を計る爲めアルコール製造家にして日生產額一萬五千リットルの製造能力を有する設備をなせしものに五十コントスの奬勵金を下附することに決定。

聖市主要農產物相場表

……十一月現在……

品名		9日	10日	11日
珈琲四級十基		15$400	15$400	15$400
砂糖（六十基）	特上品	34.500	34.000	33.500
同	中白品	31.000	31.000	31.000
白米（六十基）	一等品	35.000	34.000	34.500
同	三等品	29.000	27.000	27.500
マンヂオカ粉	內國品	16.500	16.500	16.500
小麥粉	內國品	36.000	36.000	36.000
豆（六十基）ムラチンニヨ		12.000	12.000	12.000
ミリオ（60基）アマレリニヨ		19.000	19.000	19.000
同	アマレロン	17.000	17.000	17.000
同	普通品	17.000	17.000	17.000
アルゴドン五級品		46.000	48.000	48.000
マモナ（一基）	中粒品	.560	.560	.560
アルフアルフア（一基）		.200	.200	.200
豚脂	（六十キロ）	157.000	157.000	157.000
油	（二十リツトル）	80.000	80.000	80.000
馬鈴薯アマレラ上等		30.000	30.000	30.000
バナナ歐洲向十二房		42.000	42.000	42.000

註……本相場表は聖市及サントス市場の相場其の他を參考にしたものである

◈摘要◈　△珈琲市場先週より活發にしてサントス四級品二百レース高。　△綿花市報强調本年度の記錄破？

◆鄉里送金相場　横濱正金銀行リオ支店鄉里送金相場十一月九日日本金（圓に付）七釺九百七十レース

◎日本連絡郵便物◎

日本連絡郵便船イースタン・プリンス號は來二十日紐育へ向けリオを出帆するから日本郵便は十九日午後三時まで聖市郵便本局へ投函のこと

カマラーダ入用

娘さん無しの家族又は獨身者にても可、コンデ街七の「大藤」にて問合せ下さい

場所はサン・ミゲル

病者へ御知らせ

御またせした期日が決定いたしました

イー商會實驗部臨時出張

場所　リンス市みよし旅館
期日　十一月十三日より
時間　午前九時――午後五時

右記決定致しました

ごしごし病者諸氏は御來訪願ひます

特に日曜祭日も活動して居ります

イー商會

E & CIA.

Rna Vergueiro, 424 Caixa, 465 S. Paulo

Kaigai Kogyo Kabushiki Kaisha

海外興業株式會社

◆……州內より獨立農希望者へ……◆

イグアペ植民地 新方面供提!!!

◇平坦で手頃の處女林
◇水質良好で豊富
◇現住者　レヂストロ及桂　四六〇家族
　セッテ・バラス　一八〇家族（一〇二〇名）
◇昨年入植者　七〇家族
◇地代一町歩に付一二〇ミル――一五〇ミル
（九月一日以降）
◇一地區二十五町歩內外
◇一地區に付初回七〇〇釺納入（不況の關係に若干遞減する事を得）殘金六ケ年割拂ひ
◇入植希望者の視察には出來得る限り御便宜を計ります
◇入植確定者に對する特典
（イ）入植確定者に對しては家族全員及荷物の無賃輸送を州政府植民局より受くる樣會社に於て一切の手續を採る事
（ロ）入植盛期多數一擧來植右特典に全部與り得ざる等の場合は特に其ノ半額を來住助援の趣旨に於て當部負擔承認支辨します
◇希望の方には寫眞入案內書を御送り致します
◇詳細御照會は左記へ

海外興業株式會社伯國支店
Kaigai Kogyo Kabushiki Kaisha
Caixa Postal, 3015 S. Paulo

同上リベロンプレート出張所內　野見山秀雄
Hideo Nomiyama Caixa, 290 Rib. Preto

植民部事務所　大野長一
Choichi Ohno Colonia Sete Barras
via Santos L. Juquiá

謹告

各位益々御清祥の段賀し奉ります．陳者今回本聯盟としての最初の競技部內野球部の汎ノロエステ大會參加の爲め、アリアンサ遠征を左記各位の多大なる御同情に依り恙なく終了致しました事を感謝致します

就いては左に決算報告をなすと共に關係者各位に厚く御禮申上げます

一九三一年十月十五日

ビリグヰ青年聯盟
理事長　桂川悅造

各位

決算報告

收入合計　八百貳拾八釺レース也
支出合計　壹コント百參拾四釺九百レース也
差引不足　參百〇六釺九百レース也

收入內譯

遠征費寄附金　七百六十二釺レース也
途中自動車便乘收入　六十六釺レース也

支出內譯

第三回豫選準備費　四十四釺八百レース也
野球部合宿所費　二十五釺レース也
遠征準備費（競技部及野球部）　百二十六釺百レース
競技部メタル代（主催者へ支拂）　六十釺レース也
選手慰勞會費　二十九釺レース也
遠征用自動車賃金　八百五十釺レース也

寄附者芳名

一金三百釺也	ビリグヰ日本人會殿
一金五十五釺四百レース也	ニポランチヤ町日本人及外人殿
一金五十釺也	石光滿一殿
一金五十釺也	ビリグヰ市同志會殿
一金四十四釺レース也	日本人會エリジョー支部殿
一金三十釺五百レース也	日本人會ロベルト支部殿
一金三十九釺五百レース也	日本人會フエジョン支部殿
一金三十釺レース也	日本人會中央コロニヤ支部殿
一金二十釺レース也	日本人會ジャンガーダ支部殿
一金二十六釺レース也、	日本人會上リーザ支部殿
一金十八釺レース也	日本人會下コロニヤ支部殿
一金十四釺六百レース也	日本人會上コロニヤ支部殿
一金十四釺レース也	日本人會バレーロ支部殿
一金十二釺レース也	日本人會下リーザ支部殿
一金十二釺レース也	日本人會サルトコンチンニヤ支部殿
一金八釺レース也	日本人會誠友會支部殿
一金十五釺レース也	日本人會上流コロニヤ支部殿
一金八釺レース也	日本人會アグアポーア支部殿

本月一日開催本會定時總會ニ於テ役員改選之結果左ノ諸氏當選就任致候間此段謹告候也

昭和六年十一月

ソロカバナ線パラグアス驛
太陽植民地
日本人會

顧問	橋本亦太郎
會長	荒毛勝市
副會長	高橋登
會計	永松健太
區長	前田勝太郎
同	黑岩利興
同	豊永方里
同	村上直次郎
學務員	宮原榮次
同	田島德次郎
同	地下武雄

以上

家族者入用

トマテ栽培　四家族

聖市郊外ボンスセッソ
元家幸吉

詳細は聖市小川旅館にて御問合せ下さい

給仕婦人入用

今度營業を擴張いたしますので給仕用の若い日本婦人三、四名至急入用ですから、御希望の御方は左記へ御申込みを願ひます、三味線や歌のお心得ある方なら尙更ら結構です

聖市コンデ・デ・サルザーダス街三三
料亭あをやぎ

Dr. M. KONDA
MEDICO E OPERADOR
AV, 21 DE ABRIL - LINS

外科產婦人科
耳鼻咽喉科
內科小兒科

伯國醫學士
北大醫學士
今田求

リンス市裁判所前（元笹田醫院向）
電話一一四三

DR. H. SAITO
MEDICO
Rua inconfidencia, 6-35
BAURU' — E. de S. Paulo

何時にても左記處ので診療の御需めに應じます

醫學士
齋藤等

バウルー市
インコンフイデンシア街六ー三五
電話……二……六九

十二指腸虫撲滅方針變更

リンス地方醫局の今田ドットルは、去月十九日からリンス郡各植民地を巡回十二指腸虫撲滅に盡されてゐるが、過般發表のプログラムに依つて實行するには三四人の助手を使つても尚は實行不可能な事が明かとなり、其の上リンスの宅診も全然斷はる譯にもゆかずとあつて、前二週間の經驗に基づき檢便は醫院內に臨時設備を爲して、順番に各植民地で集めた糞便をそれからそれと檢査を行ひ、その結果を携へ、又々各植民地を一週一、二日位ひ出廻はり、一般診療及び十二指腸虫の豫防驅除法を說く事に變更したが、是れに依るとリンス郡內の巡回檢便丈けでも年內一杯かゝる譯にはなるが併し外來患者の宅診も出來、檢便も一定の設備ある所で行つた方が成績も良く且つ能率も上るから結局新方針は一擧兩得だと云ふことである。

呼寄せ希望者に取つての福音

場所に依り多少の相違はあつたものの、從來移民呼寄せの手續には多額な金を要し、當地プ・プルデンテの如きは三百ミル以上も要ると云ふので、自然呼寄せ希望者もそれを見合はすの止むなきに至つたのであるが、今回內山總領事の來線の際同總領事に聞き合せた處、それは警察の身分證明と他に當國の呼寄せ證明書とを作成する爲め日數と多額の費用とが掛る事が判明したから、今後呼寄せ希望者は

一、警察の身分證明　證明料十九鈓
一、呼寄證明願　費用二十鈓內外

右二通を總領事館宛提出するならそれで良いと云ふ事である。

又二小學校が公認された

ジヨゼ・テオドロ驛幸運植民地日本人會杉、黑岩氏等の手にて其の筋に公認請願中の同會經營の中央小學校及び五キロ小學校の二校は孰れも州立公認小學校として認可された。

イデアル植民地に野球チーム

リンス驛多羅間耕地の在る、舊稱グワキサラ植民地は、グワキサラ驛附近の植民地と混同され易い處から、先程私立學校公認の機會に植民地名をも校名と同じく『イデアル』と改稱せし事は既報の通りであるが、今回同地青年會では多羅間耕地內にグラウンドを作つて野球チームを組織し、敎員で文章家の今井白鷗氏が中心に立つ事となつたと。

ジ、テオドロ町の親友土曜會發展

本年正月元旦ジヨゼ・テオドロ町在住邦人七家族に依つて作られた『親友土曜會』は、其の名の示す如く毎月最終土曜日に、會場各家順送りに開會し、最初特別研究の講話を爲して後、互ひに腹藏なき座談を爲し來つてゐたが、更に田舍居住者の便宜を計らんが爲め各自金を出し合つて行く〳〵は會館を建てる計畫だとは近頃耳寄りな話である。

汎ビリグ井青年聯盟成立

一昨年來一部少壯の士に依つて幾度か計畫された汎ビリグ井青年聯盟創立案は、時機尙早の聲の爲めに空しく流產の憂目に逢つてゐたが、愈々今回運動部のノロエステ大會參加を前にして急遽話はまとまり、岡本次郎氏を假理事長として、一先づアリアンサ遠征を聯盟の名に於て遂行し、右遠征終了後ニポランチヤ柿井氏小學校に日本人會役員各植民地の青年代表集合して、名實共にそなはれる『汎ビリグ井青年聯盟』が組織された、因に去る十月廿五日開催の會合に於て新たに選ばれた役員諸氏の顔觸れは左の如くである。

理事長　桂川悅造
副理事長　岡本次郎
會計　高橋林平
外交兼運動部長　君塚武男

其處で記者は、ビリグ井の爲めに青年聯盟の爲めに一身を犠牲にして盡さんとする時の人、桂川氏を其の自宅に訪へば、氏は明るい快活な調子で語る。

やつされた陰でビリグ井も是れでリンスプロミツソン邊りと同樣に一人前になりました、聯盟の前途は洋々として亦多忙です、來年早々郵便事務取扱ひ開始を始め、日支交戰に對する伯國同胞よりの慰安狀發送、農事講習會、汎ノロエステ競技大會、全伯國ラグビー大會、野球大會等等各方面に亘つて計畫してゐます、一身を犠牲にして働きその上、各植民地の方々の御後援を待つてゐる樣な次第です云々。

結婚

ビリグイ植民地の長老福島縣人菅野虎次郎氏の長女久子孃と長野縣人中島鶏郎氏とは豫て婚約中の處去月十一日目出度華燭の典を擧げた

向上青年會主催

三區對抗陸上大會

榮えある優勝旗は向上青年會の手に

去る一日ジヨゼ・テオドロ驛幸運植民地第二區向上青年會創立一週年紀念陸上運動會が十キロの新設グラウンドに於て催された、此の日前夜來の猛雨も止み一天拭ふが如く晴れ渡り絶好の運動日和、場內は青少年の手になる萬國の小旗を張り廻はし入口の大アーチに交叉せる日伯國旗は朝風に飜り、正面賞品席には今村、松岡、西浦、近藤、杉成行五氏寄贈で今村氏夫人の手になる優勝旗が本日の榮ある勝者の譽を表徵せんと待ち構へるが如く、又、來賓席、選手控席、觀覽席等場の周圍に建てられた大小のバラックは內外人の觀衆にて隙間なく、若き血潮に燃えた選手は各エールを高唱して開會を待つた、斯くして午前七時に至るや會長の開會の辭、一周年紀念祭典及び數發の花火に依つて開會が宣せられ、小學兒童の徒步競走に依つて同大會の幕は切つて落されたが、其の競技記錄並に得點は左の如くである

得點總數
1　向上青年會　三七點
2　曉星青年書　一六點
3　幸運青年會　一二點

△トラック
向、——向上青年會
幸、——幸運青年會
曉、——曉星青年會

種目　姓名　所屬
二百米
一、高山勇（向）　二、高山好（向）　三、加藤（幸）
四百米
一、中嶋（幸）　二、久保田（向）　三、矢野（向）
八百米（第一回）
一、久保田（向）　二、久保田吾（向）
同（第二回）
一、小嶋（幸）　二、森（幸）
千五百米
一、矢野（向）　二、今村（向）　三、宮原（曉）
六百米リレー
一、向上青年（高山兄弟、久保田、西補）
二、曉星青年（石川、兄、弟、太田、武內）
得點數
一、向上青年會　十九點
二、幸運青年會　七點
三、曉星青年會　三點

△フイルド
決勝記錄　姓名　所屬
走高跳
一、一米三五　高山好（向）
二、一米三五　加藤廉（幸）
三、一米三〇　石川勝（曉）
走幅跳
一、五米二〇　高山好（向）
二、四米九五　西浦宇（向）
三、四米八〇　石川勝（曉）
棒高跳
一、二米四〇　高山好（向）
二、二米三五　小嶋（幸）
三、二米三〇　太田（曉）
砲丸投
一、七米九〇　石川勝（曉）
二、七米八六　太田（曉）
三、七米八二　高山勇（向）
槍投
一、三十七米　高山勇（向）
二、三十五米　太田（曉）
三、三十二米　小嶋（幸）
圓盤投
一、二十四米　太田（曉）
二、二十二米　西浦宇（向）
三、二十一米　高山勇（向）
得點數
一、向上青年會　十八點
二、曉星青年會　十三點
三、幸運青年會　五點
優勝旗　向上青年會

物理療法の權威
はり、きゆう、マッサージ
新進の電氣療法
家傳　石井療院
ペンナポリス郵函壹壹

Hotel Japonez
O mais proximo da estação.
Est. Biriguy L. Noroeste
清潔叮嚀親切を旨として御便宜を計ります
中村旅館
ノロエステ線ビリグ井驛前郵函八五
中村忠吉

富士山醬油
釀造元
フジヤマ印醬油
御家庭になくてならぬ
ノロエステ線ペンナ驛カフエランジヤ町
藤澤豐治郎

HOTEL Japonez
遠近に不拘引越の御相談に應じます
親切大衆的の心地良き當館を御利用下さい
豆腐屋
小早川旅館
北パラナ・カンバラ市
郵函……一九七

CASA JAPONEZA
Armazem
de Seccos e Molhados
Compra-se Cereaes :
Transporte
Est. Veracruz L. Paulista
穀物仲買、運搬業
食料品
雜貨
景山商店
景山博史
パウリスタ線ベラクルス郵函六二

米並にアメンドイン高價買入れ
山本重助商店
リンス市セッテ・デ・セテンブロ街六二
電話六二

BAR KITICE
Av. 7 de Setembro, 2
—Lins—
リンス驛に一番近い
バール キチセ
リンス市アベニーダ・セテンブロ二番
吉瀬平

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIO DE CAFE'
Praça Mauá, 25 —— Santos
カーザ東山
ソロカバナ線總代理人　木村孝太郎
各驛代理人
パラグアス　黑岩秀吉
クアター　柞磨宗一
ジヨセテオドロ　今村新藏
プレシデンテプルデンテ　片岡音市
アルヴアレスマツシヤート　木村孝太郎
サントアナスタシオ　澁谷駒平
プレシデンテウエンセスラウ　關常一
北パラナ地方總代理人　臼井介仁

驛前で新らしい部屋お泊り下さる皆樣方からきつと御評判を頂きます
ホテル・バストス
移住地行郵便貨物諸事取扱所
ソロ線ランシヤリヤ驛—郵函三四
品川清一

Centro das Experiencias Agricolas da Potassa
Rua Libero Badaró, 41 6° and. salas 1-3 — Caixa Postal, 1892 — S. Paulo
果樹、蔬菜栽培家の好手引
當商會は一般果樹及蔬菜栽培家に必要なる、果樹、蔬菜の合理的施肥法に對し、左記の二小雜誌を日本語にて發行いたしました
「蔬菜園經營手引」
「伯國果樹栽培」
御希望者には無料送呈いたしますから續々御申し込みなさい

▲日本近信▲

語ひ言流

「某國と戰爭が始る」と根も葉もない話し

伊勢神宮の神馬の死から端を發し

全…國…に…波…及

失業洪水、不況深刻化、勞働爭議の激化等々、又最近の滿洲問題の惡化等、母國祉會は何んとなく物情騷然たるもので人心極度の不安に襲はれてゐる昨今、何處からともなく某國と戰爭が始まるとの流言が放たれ、これが忽ち燎原の火の如く、關東をはじめ關西各府縣、奧羽地方まで波及し、各地の住民は何れも戰々兢々たる有樣で、官憲はその取締りに腐心してゐるが、最近に至つて警視廳管下殊に八王子方面で、この流言を放つ者があるのを深知し、係官出張、八王子署と協力して數名を召喚取調べると、神奈川縣下の住民が數名同地に行つた際『最近伊勢大神宮の神馬が突然死んで、その毛が四散したが、その毛が在鄕軍人の奉公袋のなかに入つてゐた、これは正しく戰爭のある前兆だ』といつたのに端を發しての飛んでも無い噂で、噂に噂を産んでの事と判明したが、然し當局はかゝる流言蜚語はこの際嚴重取締る方針で、各署に通牒を發して、その背後に重要人物が伏在してゐる見込みで內偵を進めてゐる。

洪水慰問船

空しく歸港

わが同情品を受けざる支那

漢口水害が未曾有の悲慘事であつて、我が國上下の罹災民に對する深き同情の表れである、慰問品は、慰問船にて、水災地に向け出發したのは丁度今回の滿洲事件の起る前であつた、畏くも我が天皇陛下に於かせられても御救恤金を御下賜になつたが、これに對する國民政府は、時あたかも滿洲事件突發と共にこの慰問品を受付を拒絶した。

我が國水災同情會では右正式に決定次第慰問船は慰問品を積載せしまゝ歸港せしむる事になり慰問品の處分は三井を通じ現金にし、現金は按分比例にて返還する事になるらしい。

咽喉から吐き出した

十圓札三枚

搔拂少年口に入れたまゝ眠る

淺草公園某活動寫眞館の客席に擧動不審の十六七歲の少年が寢込んでゐるのを、象潟署員が本署に同行取調べると、住所不定山田嘉一（一六）とてその夜七時半頃上野驛で乘客のバスケットを盜み、その足で活動見物に入つたが疲れて眠つてしまつたものとわかり拘留十五日に處したところ、次の日午後四時ごろ、更に取調べようとすると遽かに目を白黒させて苦しさうな顏をするので係官が『どうした』と背中を二つ三つどやすと、咽喉から十圓札三枚がもみくちになつて吐き出されたので係官も呆氣に取られて取調べると上野驛で盜んだバスケットの中にあつた卅餘圓の金を腹卷に入れ置いたが、取上げられるのが惜しさに、さては口の中へ入れてゐたものであることが判り大目玉を頂戴に及んだ●

地球の五倍もある

太陽の大黑點の活動

今年の冬は暖い見込

倉敷天文台の觀測

太陽の黑點が現はれる度で世界の景氣、不景氣が左右されると云ふ樣な不景氣太陽黑點說なんぞあるが、昨今岡山縣倉敷では昨年末から太陽黑點の活動について研究を進めてゐるが、本年五月に一九二八年の極大期を過ぎて衰退今夏はきはめて少く、その結果例年に比し比較的涼しかつた。所が一九三四年ごろから黑點の極少期となるので、その頃からまた黑點が現はれるであらうと見て居たところ、八月二十七日午後一時頃突然北半球東方の一角から三群の黑點が現はれ、猛烈な勢ひで活動を開始、漸次西に向つて進み、九月二日午前九時半に至つて中央子午線を通過盛んに回轉してゐる、この黑點は地球の約五倍もあつて未だかつて見なかつた大きなもので、稀に見る現象であるとされてゐる。

一九二四年の極小期にはまだ三ケ年の時日があり、この頃は黑點の最も少い時期で謎の樣なこの黑點が如何に活動するか興味を呼んでゐるが、其の後も依然として子午線附近をさまよつてゐる。黑點の少いときは太陽の副射が弱く反對に多い時は强いので、それによると本年の冬はよほど暖かく暮せるだらうと喜んでゐる。倉敷天文臺ではこの容易に消えない怪物のやうな大黑點について研究を進めてゐる。

……文藝……

雷雨

中村政之

軒下に駐込んだ瞬間ドット大粒の雨が風と共に襲つて來た。

ピカリ光つたと思ふと少時間たたいて雷が遠くで重い臼を引摺る樣に鳴る、また一倍雨を益して來た、バナヽの葉が歡喜に滿ちて大きく搖らぐ、向の丘の家もすつかり煙つて雨足のみ霜枯れた珈琲園に狂ひ廻つてゐる、ホツト私は救はれた氣持ちで鍬を置くとそこに腰を下す。

ピカリ〳〵のべつもなく電光が何處から何處へともなく翅け廻る度に雷鳴が低重い音で鳴る。

最早小鳥や小蟻の一匹に至る迄すつかり姿を隱してしまつてミイリヨ小屋の亞鉛板屋根のみが斜雨を受けて騷音を跳れ返してゐる。

突然ピカリ――曇天を張裂いて電光がW字形になつて私の目を射拔いたハツト思ふ瞬間グツグツガラ〳〵と一種異樣な形容の出來難い空の一廓が崩れるかと思はれる物凄い激音と共に私は自分自身を失つてしまつた。

それはほんの一瞬の心境ではあるがあらぬ個々の想ひに逆つた魂がサツト一束になつてこの大きな天界の抽象的威力に魅せられ何如に空虛なはかない自分の姿を見出したことか――

ゴー――と雨の猛襲だ………

何んと恐ろしい大自然の怒りではないでせうか――そこにはほんの最前迄涼氣に浸つてゐた自分ではなかつたのかそれが今はどうだらう、凄慘と恐怖に總てを奪はれてゐる自分の弱少な一個の愚物を見出さねばならない。此の恐ろしい自然の怒りの下には總てそうだ……人類の總てを捧げてなほ易々諾々としてそこには何んの不平もないのではなからうか…

私は古鄕の或る日を思ひ出さずにはゐられない。其の日も丁度今日の樣に雷雨に見舞はれたのであつた、丁度自分は隣家に小用旁々遊びに行つて居たのであつたが急に暗雲が閉して雷雨と變つて行つたので少時待つことにして落雷の瞬間には非常に物凄いそして深刻な雰圍氣に捲はれてしまうそしてまたそれを意識するのではなくむしろ本能的にある一種のデリケート的な戰慄をさね覺ねると同時に全身の硬直を氣付くのである。その時は五六間離れた裏の椎の大木に落雷したのであつたが障子も硝子も大部分破損されてしまつた、これも後になつて大笑いしたのであつたが其の家のお祖母さんはしきりに南無阿彌陀佛と佛を祈つてゐたそうだ、だがこれは一笑にふし又風馬牛でもゐられない事だろふが兎も角此の自然の暴威の前には恐怖こそ抱けけつして反感を持つ譯には行かないであらう。よしんば反感を持つにしてもどうにもならぬ實在であるから…其處に自然の大愛と絕對の權威とが潛み且つ人類の何如に弱少で微力なるかを意識さすであらう―これ等の絕對威力によつて吾々が最も堅固とする思想を見事に挫折し粉碎し茫實たる幻滅の悲哀を感じさすことか……

だが……だがそれはそれで良い、かの過年の東京大震災を追憶するがいい、そこには幾多の愛と希望と若い理想主義が平常でも容易に裂かれ打擊されてゐることか………

だがそれはそれで可いのだ……滅びる物は滅び失はれるものは失はれよ……そこにより雄大な詩を見出さうではないか―往古昔來亂打されつゝある雷韻渺々永久不滅の威力を以て吾々に何を物語つてゐるのか？

燒き拂はれた燒土の後から萠ね伸びる若草の貴い努力と生命を見ないか………

理智の冷やかな困難的な愛は雷雨と共に叩きつけられ自然の大愛に亂舞する日を信じよう

よしんば又それ等が碎かれ失はれて行つたとしてもそれで滿足ではないか……

努力しよう………

大自然の大愛のもとに………

こんなことを考へながら私は雨に殘された眞紅のダリアの花に一つ一つ光る露を凝視てゐた。終

一九三一、二〇、一〇

へちまの水から發明した化粧水

ヘチマコロン

輝やかしい健康美を飾るヘチマコロン!!

日やけ止めに
あれ止めに
お化粧下に
白粉のとき水に
お髭剃のあとに
蒸しタオルに
爽快な化粧水

東京　天野源七

シチオ　面積二一〇域

ピニエイロスーコチア間の自動車道より三キロ米の地點にある二一〇域のシチオを賣却致します。アラードにて耕作し得る少しく傾斜地帶、水質良

又日本人家族多數在住するノロエステ線ルビアセア驛より十二キロ米の土地と交換いたします

詳細は左記へ御來談願います

H, MARUITI
R. Irmã Simpliciana, 20-A S. Paulo

NIPPO-BRASILEIRA
CLINICA DENTISTA

歯醫科

日伯歯科醫院
電話　二－三〇二九
村上眞市郎
聖市コンデ・デ・サルゼダス街一〇
（中矢商店の前）

CASA PAIVA
Rua Quinze de Novembro No. 6 - S. Paulo

割引大賣出

◎總て二割引

寢台及卓用品類
寢台掛、毛布、敷布、枕覆、裝飾レンソ、クレトネ
寢台用チヨゴス・デ・クレトネ、入浴用トアリヤ、洗面用トアリヤ
食卓掛、ナプキン、茶及食事用チヨゴス種々
食器用棚用布
其の他寢台、食卓用布類各種

御買物は

カーザ
パイバで

緊張味を帶びる
連日の内閣會議
内容は今の所不明だが重要さ見られてゐる

最近殆んど毎日の如く開催されつゝある聯邦府閣員會議に就てリオ府の一新聞は忙しい中央政界の一端と題し掲載してるがそれに依ると、去る十日午後に又々カテ、宮に於て農、外、司、陸、海、文、大藏等の諸大臣參集ゼツリオ大統領を中心に何事か重要閣議が長時間繼續されたが、内容は目下の處不明の儘にある、然し右閣議終了後ウキタケール藏相のみ尚ほ別室に居殘りゼツリオ大統領と密談協議するところより察すると財政問題が最も重きを置かれ、近い内に何かの形式に依つて閣議の結果が現はれるだらうと云ふのである

大統領北伯視察
速急は困難

一旦發表され是れが實現を待たれてゐる聯邦大統領ゼツリオ・ヴアルガス氏の北伯旅行は、目下オズワルド司法卿病氣靜養中の事情から速急的實現は困難らしいと

藏相辭任は無根

最近又々聯那臨時政府大藏大臣ウキタケール氏の辭任云々が傳へられつゝあるも、右は全く無根の虚説だと打消されてゐる

内山總領事
感想談
ソロ線から歸つて

去月廿四日ソロカバナ線視察の途に上つた内山總領事は、二週間の日程で同線及び北パラナ方面に於ける邦人の發展狀態を視察して歸へられたので、記者は其の感想を聞かんとて訪問せしところ總領事は次の如く語つた

雨期を心配したが、旅行中は始終好天氣に惠まれ、且つ鐵道會社の特別な好意で種々な便宜を得て視察は非常に愉快であつた、巡廻豫定外のジヨゼ・テオドロ方面まで巡視を延長したので、日程も一日延べさなつた次第である、全線各地で感激に滿ちた熱誠な歡迎を受けた、或る地方によると拾數ケ年來官憲の巡視を受けなかつたさいふ有樣で慈父の如く迎へて吳れた、パラナ州内の後宮、野村兩耕地では元氣潑剌たる青年諸君の活動振を拜見した、何れの地方も先着開墾者の多大なる忍耐で築き上げた辛苦の跡が歴然さよまれた到る處模範學校に模範青少年があり、同胞一致共同の步調を揃へて着々將來の發展に永住的强固な基礎を造りつゝある、特に伯人を包含した親和振り、共同事業等は非常なる圓滿振りで、共存共榮の實を擧げてゐる

私が數ケ年前に視察したノロエステ線の樣に華々しい成功の姿は見ないが、實に地味な而して堅實な根底深い基礎に進みつゝあるを覺へた、最近ソロ線方面へ移住して來た人々の職業の如きも誠に多樣に亘つて、純農に限らず色々な種類を網羅して一村落を作つて各種の營業を爲してゐる、ペルー國の如く一職業に多數の人が集り無理な競爭をするものがなく、殖民發展には最上のもので結構だと思つた、又非常に卓越した一人の先着者を有つ植民地は、實に眞面目な好調子を見せて發展してゐるが、之に反した所は自然反對な現象を示してゐる

「相當心配してゐた各地の霜害も實際を踏査して見ると局部的であつたので、幾分か安心した、然し或る場所では全滅さ云ふ狀態を見た、丁度關東震災直後の慘狀のやうな感がした、各部落に於ける請負契約等もなかく圓滿に實行されてゐる、兎に角何れに行つても元氣に滿ちた復興氣分が溢れてゐるのが嬉しかつだ

十五日間の旅行中は全く寸暇なく、早朝から夜遲くまで同胞諸君さ應對し今回の旅行の使命職責に努めたが、各地各方面に於ける同胞諸君の熱誠に溢れた歡迎に對しては、猶ほ努力の足らない事を感じた云々

惡化に傾く
天津事變

聯合通信によれば、八、九兩日に亘り發砲騷ぎを起した天津事變の模樣を聞くと、其騷動は張學良の勢力をねらふユーサン、ハンチヨエン、ペンユーシヤンの三大將連が策動したるものの如く、然るに支那側はこれら總ての罪日本に在りとする處に問題の紛糾性がある、右の騷動の爲め日本租界内は即時戒嚴令を布き守備を堅固にすると共に、各國領事團も今後の對策を議するに至つてゐるの一方、當の張學良側は日本軍が事件を起したと眞しやかに逆宣傳を遣りながら日本の對外信用を傷付けんとしつゝあると云ひ、又其の後の通信には、日本租界近くのフランス租界では守備兵を配し萬一に備へ、日本租界隣接の大學校は約二百名の暴徒に襲撃され、九日以來の天津市街はますく不安加はるとある

村上菓子店の
村上夫人逝去

村上菓子店と云へば聖市邦人界では名の知れた菓子店で、製造所の外販賣店をも設け、近頃は亦食堂パウリスタを新開し手廣く商業を營める裏面に内助の力を有つ夫人が、一昨十一日夜俄かに病氣を引起し醫藥の力も其の効なく遂に黄泉の客となれるは惜みても餘りあることである

日本人の現狀
視察に來聖の
Dr. Henrique Paulo da Cunha Bahiana氏

リオ市に在つて日本人に多くの友達を有ち、ジヨルナル・ド・コメルシオ紙を始め各種の新聞雜誌に日本禮讃の記事を發表し日本人の爲めに盡しつゝある工學士エンリーケ・パウロ・ダ・クーニヤ・バイアナ氏は三、四日前政府の公用を兼ね聖市在留の日本人活動狀態視察の爲め來聖したが明日リオに引返へし年末に「大日本」發行の編輯に全力を注ぐ由である

◇人事來往◇

△多羅間鐵輔氏　前週出聖滯留中の同氏は昨夜八時四十分の列車でリンスへ歸植

△輪湖俊午郎氏　アリアンサ聯合會長の同氏は永田氏歸朝出發見送りの爲め出聖今尚ほ滯留

△山田登幸氏　文化植民地の同氏は夫人同道九日出聖今週一杯滯留の豫定

△原節氏　セツテバラス海興植民地の醫學士原節氏は先週上聖滯留中の處　本日下棧歸植の途に就く

本春二月以來弊店主夫人は鄕里訪問旁々商品仕入れの爲め歸國中の處去る日諸事萬端相果しブエノスアイレス丸にて歸聖致しました。

數ケ月間に亘り東京、大阪、名古屋等商工中心の大都市に滯在し主として化粧品、小間物其他雜貨類の日本に於ける流行傾向を專心研究し目下母國にあつて壓倒的流行を爲しつゝある是等諸品々各種多樣に亘り食料品類と併せて總數參百余梱（金額參百コントス）を仕入れて參りました。是等の諸品はブエノスアイレス丸サントス丸及びアリゾナ丸積にて順次入荷しつゝありますから十二月初旬迄には全部店頭に陳列出來得やうと存じます。この母國に於て有名な一流品は年末年始の御贈品として格構なものと存じます。

御來店の砌り御一覽御買求めの程を御願い申上ます。

聖市
中矢商店
郵函　二九九五番
電話　二－二二〇七番

謹啓　各位益々御淸榮之段奉賀候

扨て今回我々拾八家族發起の下に第二世敎育を計り財界不況の折にも拘らず諸君の多大なる御後援を蒙りサンセバシチヨン小學校を建設なし其の後州政府公認と昇格し依て茲に日本語敎育の充實を期する爲め一大擴張の必要を認め大合同を計りセツテケーザ中央日本人會と改名なしたるに依り茲に決算及昇格と共に寄附者諸君に御禮旁々及報告候也

十一月五日

會計兼副會長　鈴木廣義
外日本人會員一同

決算報告

收入之部	
一、寄附金（組合員外各位）	三・七〇二、〇〇〇
一、組合員負擔額（十八家族）	三・八二五、〇〇〇
一、寄附金（第二回）	一三〇、〇〇〇
一、會員負擔額（第二回）	一四七、〇〇〇
一、會員積立金（不足額充當）	四二〇、〇〇〇
合計	八・二二四、〇〇〇
支出之部	
一、會員勞働費並に負擔額（大工賃共）	三・八二五、〇〇〇
一、役員運動費	四六五、〇〇〇
一、用材買入費	一・九二八、〇〇〇
一、瓦代	五二四、〇〇〇
一、建築用雜品並に消耗費	三二六、九〇〇
一、運搬費	二四〇、〇〇〇
一、落成式祝賀に關する諸雜費	七六三、〇〇〇
一、敎育補助金下附運動費	一四九、〇〇〇
合計	八・二一六、九〇〇
差引殘額	七、一〇〇

右之通りに候也

延長線ベラクルス驛
舊セツテケーザ日本人會々計　鈴木廣義

改名廣告

ソロカバナ線ジヨーゼ・テオドロ驛
幸運植民地
明治日本人會
舊名「ジヨゼテオドロ日本人會」

去る十一月三日内山總領事當驛御巡視の砌明治節の佳日に因み御提示下されしに依り此の光榮を永久に紀念可致改名仕り候

昭和六年十一月五日
ソロカバナ線ジヨゼ・テオドロ驛
幸運植民地明治日本人會

故吉永宗義儀

去る十月廿一日兇彈に斃れ候節は深甚なる御同情と懇篤なる御慰藉とを賜り且移住地葬として御葬送下され候段故人も本懐として瞑目すること、信じ遺族友人一同厚く感謝致す處に御座候

先は乍畧儀御挨拶申上度如斯に御座候

妻	吉永花代
長男	宗夫
長女	ハル子
次男	宗春
三男	宗秋
三女	ミヨ子
親族	吉村久彦
	橋村四平
	末廣東市
	中岡隼人
友人	畑中仙次郎
	榛葉彦平
	福原信義
	尾崎孫三郎
	四ノ宮幸一
	佐藤福太郎
	本田好
	板垣泰熊
	中島清二郎

千葉周作の巻（九）

手前はこれより御下知も待たず乘込まうとしてゐる所でございます。そして門下の者にも心あるものは續けと只今申し渡した所でございます。』

決心の面色凜〻しく云つた。佐鳥の立派な態度を見て、周作も感激せずには居られなかつた。

然し當方よりは事を仕掛けずと武太夫にも言つた言葉もあるので、周作は口を極めて思い止まらせようとし、今斬り入つて死ぬるよりも、後に眞庭へ乘り込み樋口を訪ね、素面小手の木劍試合を望んだ方が、上に對しても罪にならず、當方の分も立つと云ふものである。と種々說いていさめたが、騎虎の勢ひはどうにも止めよう手だてがなかつた。

止める周作の顏を、さも怯れたかの如く見返す佐鳥の眼に、今は周作も決心を更へないでは居られなくなつた。

『事を起すは不本意ながら、かくまで各々が決心されたとあらば今は是非もない。よし我も御身達と一緒に斬込まう。』

周作の一言は佐鳥を始め皆々の意氣を大に擧げた。

と急を聞いて集り來る者も數々あつた。近隣の人々はすは大騷動よ、血の雨よと、氣の早いものは家財を疊んで逃げ仕度をした。

伊香保から注進が來て、昨夜眞庭方では周作の手の者が夜討ちをかけると云ふので、皆々白襷白鉢卷などで物々しい警戒であつた。今日は引上げて總社の町にゐるとの事。

周作は使いの者に今に當方から大勢で押し寄せてゆくと先方に告げよと云つて歸へした。

總社の町は引間村から十二町ばかりの距離、直に押し寄せやうと、はやる佐鳥方を止めて、周作は探りの意味で、四五人を修業者に見せかけて出してやつた程なく彼等は歸へつて來たが、最早や彼等は總社の町も引上げてしまつたとの事であつた。

周作の先見した通り、先の注進者は敵の間者であつた。でわざと大勢で寄せかけると云ひ聞かせて歸へしてやつたのであるが美事に効を奏して彼等は總社の町を引上げてしまつたのだつた佐鳥は切齒して斬り込まなかつたのを口惜しがつた。

その間に佐鳥の門下某は單身眞庭村に乘り込んで樋口一家に立合を求め、木劍眞劍いづれでもよいと豪語したが、このやうな中に單身飛び込んで來るには余程の豪の者と思はれ、皆恐れて立合はず、十郎右衛門は他行中で歸へりの程も分らぬと答へたこんな事があつて眞庭方では前の威勢に引かへ急に萎縮し出した。周作が高崎に歸へつてから種々と人を介して和談を申込んだが、周作は一向承知しなかつた。

殊に、憤の士佐鳥はわざ〳〵江戸へ出てこれを訴へ、是非を決しやうとした位であつた。

周作が江戸へ歸へつてからも、眞庭方は頻りに示談を持ち來り訴へを取下げて欲しいと云つて來たが、周作は相手の卑劣なやりかたに憤慨してゐたから、更に耳には入れなかつた。

然し樋口十郎右衛門が突然死んだと云ふ報せを受けては、この一件も自然沙汰止みとなつた。噂によると自殺と云ふことでもあつた。

千葉周作の名は益々上つて、寬永以後に於ける名劍客との評判が高かつた。始め、日本橋品川町に道場を設け、後神田於玉ケ池に移つてからは門人の數は益々增加した。

弘化から天保に移ると世は漸く騷がしくなつて勤王黨と佐幕黨とがしきりに暗闘を續けてゐた

昭和七年度徵集延期ニ關スル告示

昭和七年度徵集延期關係者ハ左記事項心得ノ上昭和七年一月三十一日迄ニ在帝國外徵集延期願又ハ在留申告書ヲ差出スヘシ

記

一、在帝國外徵集延期願　明治四十四年十二月二日ヨリ大正元年十二月一日迄ニ生レタル者ハ（即チ今回初メテ徵集延期ヲ願ハントスル者）在帝國外徵集延期願ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照）

二、在留申告書　既ニ徵集延期ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ引續キ昭和七年度徵集延期ヲ願ハントスル者ハ在留申告書ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照、明治二十八年十二月二日ヨリ明治四十四年十二月一日ノ間ニ生レタル者）

但シ昭和七年十二月一日ニ年齡三十七年ヲ過クル者ハ在留申告書ヲ提出スル要ナシ

三、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ「日附」ハ昭和六年十二月一日以降トスルコト、尙右書類ノ受付ハ便宜十一月十五日ヨリ開始ス

四、在留申告書及在帝國外徵集延期願ハ直接管轄公館ヨリ本人ノ本籍地府縣廳宛四月十五日迄ニ到着スル樣發送スルヲ要スルニ付必ス一月三十一日迄ニ提出スルコト

期日後ノ願出ハ之ヲ受理セズ

五、願書ハ正副貳通送附スルコト

手數料送附ノ要ナキモ願書到着ノ通知ヲ希望スルモノハ返信料郵券二百レース同封ノコト

六、在帝國外徵集延期願及在留申告書ハ各管轄在外公館宛提出スルコト

七、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ樣式左ノ如シ

在留申告書

一、本人　氏名

一、本籍地　府縣郡市町村字番地

一、現住地　伯國州線驛耕地

一、初メテ徵集ヲ延期セラレタル年月日　年月日

（不詳ノ場合ハ記載無モ便宜受理ス）

右及申告候也

昭和　年　月　日

本人　氏名　㊞

（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在帝國外徵集延期願

一、本人　氏名　生年月日

一、本籍地　府縣郡市町村字番地

一、在留地　伯國州線驛耕地

一、帝國內出發年月日　年月日港出發

右ノ通リ國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニ依リ徵集延期相成度候也

昭和　年　月　日

本人　氏名　㊞

聯隊區徵兵官　殿

（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在サンパウロ　日本總領事館
Consulado Geral do Japão
Caixa Postal, 1167 São Paulo

在バウルー　日本領事館
Consulado do Japão Caixa Postal, "A" Baurú

在リオデジヤネイロ　日本領事館
Consulado do Japão Caixa, 30 Rio de Janeiro

在リベロンプレート　日本總領事館分館
Consulado do Japão Caixa, 144 Ribeirão Preto

在サントス　日本總領事館出張所
Consulado do Japão Caixa Postal, 666 Santos

謎のダンサー玉子から身上話をかされた太田は山の溫泉に行つた時彼女の家を知つた（桐畠の怪より）

親愛なる同胞の皆樣!!・キング十一月号は素晴しい發展です

キング 十一月號

▲新島襄先生を憶ふ　近代日本の生んだ大偉人新島先生の敎を受けた筆者の感激深き物語　同志社大學敎授 堀貞藏
▲放送生活打明け話　出羽ケ嶽につまみ上げられた話友達に奢らされた話等々大傑作澤山　アナウンサー 松內則三
▲輝く未亡人の力　若くして寡婦となつた河口女史が孤立無援今日を築く迄の立志傳。　柳井正夫
▲落語コント傑作集　奇想天外！飛切り面白い傑作揃ひ落語家總出の大車輪とても面白い　一流落語家數氏

現代青年男女重大問題座談會

青年も處女も一度は考へねばならぬ重大問題、戀！結婚！其他の問題に就て如何に處すべきかを親切に語つた先輩名士の有益なる大座談會。迷へるものは道を示され、希望を失へるものは光を見出す、實に敎へられる所多大、切に一讀を薦む。

◎老小使の見た歷代首相の官邸生活
◎現代の男女學生を語る座談會…諸名士
◎オール野球ローマンス…春日俊吉
◎日本で一番心を打たれた話…佛人シャルル・ヴイルドラツク

特輯記事 現代の農家繁榮策
▲大感動美談 北太平洋の決死隊…水村洋々
▲商賣繁昌あの手この手…淸水正巳

◎現代小說 心の日月…菊池寬
◎現代小說 白夜は明くる…久米正雄
◎時代小說 牢獄の花嫁…吉川英治
●時代小說 天晴れ啞將軍…白井喬二
●現代小說 大地に立つ…野村愛正
●長篇講談 小松龍三…大島伯鶴
●感動小說 妻…山中峯太郎
◎名人名人を語る
◎處世雜話…社長 野間淸治

特別讀物
▲上杉謙信と樵夫…菊池寬
▲浪人天下一…中內蝶二
▲桐畠の怪…小林一三
▲蕃神吳鳳…小澤得二
▲長樂寺の新太郎…子母澤寬

新掲載二傑作
怪奇探偵小說 鬼…江戶川亂步　突として現れた大亂步先生獨特の大傑作慘虐眞に鬼を思はしむる大惡漢の犯罪史
戲曲 祖國の爲に…三上於菟吉　中岡少將の「黑溝臺會戰に於ける第八師團」に想を發した大感動戲曲一讀大感激

定價五十錢（外國送料二十錢）
東京本鄕 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）